



社協だより みのわ

# ふれあい

～あじさい咲いたよ  
えがおも咲いたよ～



2023

8

葉月  
No.408



ふれんどわーくのみなさん



利用者のみなさんが折り紙を使ってあじさいを折ってくれました。

小さいあじさいに大きいあじさい、いろんな色のあじさいがあるけれど、集めてみたら大輪のあじさいになりました。

まとめるのには、ちょっとぴり時間がかかったけれど、梅雨をいとどる見事なあじさいが地下歩道に咲きました。

## 社会福祉法人 箕輪町社会福祉協議会

TEL. 79-4180 FAX. 79-6770  
E-mail : tanpopo@minowa-shakyo.or.jp

- ◆ 総務グループ
- ◆ 居宅介護支援グループ(ケアマネジャー)
- ◆ 通所介護グループ(デイサービスセンターゆとり荘)
- ◆ 障がい者就労支援グループ(ふれんどわーく)
- ◆ 障がい者相談支援グループ
- ◆ 地域ふれあいグループ
- ◆ 訪問介護グループ(ホームヘルパー)

- ☎ 79-4180  
☎ 79-1516  
☎ 79-1461  
☎ 79-9839  
☎ 79-1516  
☎ 70-7075  
☎ 79-1516

箕輪町  
ボランティア  
センター

LINE公式  
アカウント



箕輪町社協

検索



社協のホームページもぜひご覧下さい。

## 就任あいさつ



箕輪町社会福祉協議会  
会長 中村克實

こうした中で、社協組織も拡張・充実が図られてまいりましたが、より「強い組織づくり」のため組織の要である職員の人材育成を中心にITなども取り入れ、安定した福祉サービス、より質の高いサービスの提供に努め、また、法人としては安定した財政基盤のもと健全な団体運営をすすめてまいります。

当社会福祉協議会の基本理念である「みなさまと共に、ふれあい、支え合い、誰もが暮らしやすい、お互いさまの地域づくりをめざします」に沿い、町民の皆さんに頼られ、親しまれる箕輪町社会福祉協議会であることを願い、就任のあいさつとさせていただきます。

## 退任あいさつ



前箕輪町社会福祉協議会会長  
唐澤修身

侵攻に伴い、世界の平和も脅かされるとともに、経済情勢も大きく変化し、エネルギー価格の高騰、物価高騰が続き、まだまだ平穏と言われる状態にはなっておらず、先の見えない不安に満ちた時代の中にいる状況であります。

そのような時代であっても社会福祉協議会は、行政から受託する地域福祉事業を実施するだけに留まらず、地域現場の様々な住民ニーズを把握し、的確に対応する必要があります。

新会長のもと、お互いさまの地域づくりをめざし、地域との連携、会員である町民の皆様との信頼を深め、箕輪町社会福祉協議会が益々発展されることをご祈念し、これまでのご支援とご協力に感謝申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。

この度、当社会福祉協議会理事会の選任を受け、箕輪町社会福祉協議会会长に就任いたしました。微力ではありますが、箕輪町の住民福祉、地域福祉の向上と当社会福祉協議会の発展に力を注いでまいりたいと思います。

会員の皆さんを始め町民の皆さんのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

箕輪町社会福祉協議会は、昭和四十六年に発足以来、半世紀にわたり地域福祉活動に取り組んでまいりました。この間、福祉を取り巻く社会情勢は急激に変化し、これに対応すべく当社会福祉協議会も大きく変わってまいりました。

地域福祉の実践的担い手はもとより、介護保険事業の事業所、障がい者支援事業所としての役割、また、近年多発する自然災害の被災者を支援するボランティア活動の拠点としての役割やコロナ禍がもたらす諸問題への対応、国内外の方々の経済的支援の窓口も行うなど求められる活動は多岐にわたります。

令和二年六月の就任以来、三年間に亘り会長職を努めさせていただきましたが、六月の定時評議委員会の終結時をもちまして退任させていただくことになりました。

前会長を引き継ぎ、地域福祉の向上を目指し、「福祉サービスの的確な対応」、「地区社協との連携強化」、「収支健全化への経営努力」、「利用者の笑顔あふれる社協」の4つの柱を掲げて取り組んでまいりました。

在任期間中には、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、職場での感染症対策の徹底、制約がある中での業務遂行、職を失った方々への対応、生活困窮者への相談業務や資金貸付対応など、災害ともいえる状況下の中、至らぬところもあったかと思いますが、町社協としてできうることを職員一丸となって取り組んでまいりました。

令和の時代へ入り、夢と希望に満ちた平和で平穏な時代を期待したところではありますが、近年では台風や集中豪雨により、全国各地で甚大な災害や被害をもたらしています。また、ロシアのウクライナ

デイサービスセンターのゆとり荘  
で開催しているイベントの様子を  
お伝えします。



## 明日天気になあれ

6月になり梅雨の季節になりました。ゆとり荘では季節にちなんだゲーム、「明日天気になあれ」を行いました。2つのチームに分かれ各チーム2名出て来てスリッパを遠くへ飛ばし得点を競いました。雨が連日降りジメジメした日が続いています。明日晴れるように願いを込めて飛ばしました。



## フリスビー

久しぶりにフリスビーを行ないました。皆さんに新聞紙を円状にまるめてフリスビーを作ってもらいました。各チーム2名出てフリスビーを飛ばし得点を競いました。飛ばし方にコツがいるのか、はたまた重さなのか皆さん試行錯誤しながらゲームを楽しみました。



葉月

## 8月の予定

- ・お金持ち合戦
- ・歌声喫茶
- ・秋の飾り作りなど



## 風船バレー

風船バレーは毎回職員も利用者の皆さんも熱くなってしまうゲームです。

力いっぱい風船を打っても思った所に飛ばず落ちてしまったり、ラインのギリギリで打ち返すと大きな声援が聞こえました。

夢中になって風船を追いかげずっと上を向いているせいか「首が痛い」「肩がこる」という声がありましたが白熱した戦いでした。



## 夏の飾り作り

折り紙や厚紙で一つ一つ皆さんと協力しながら傘をモチーフにした飾りを作りました。工程ごとに担当に分かれ色鮮やかでとても綺麗な飾りが出来ました。

完成した飾りは廊下に飾り、廊下を通るたびに「綺麗ねえ」「可愛い」と笑顔が見られました。



## 法人運営事業

新型コロナウイルス感染症対策の徹底と職員のワクチン接種を進めながら事業継続を前提に取り組みました。第4期地域福祉活動計画を基本目標に「ともに生きる 心豊かな地域づくりの実現」にむけ具体的な取組みを検討し、そこで出されたアイディアや意見がひとつでも具現化できるよう職員一丸となって取り組みました。

\*令和4年度職員内部評価4段階中「C（実施しているが課題がある）」

## 地域福祉事業

今年度は、子どもの居場所づくり推進事業を新たにスタートしました。箕輪町の子どもとその保護者が地域で孤立することがないよう、支援者の発掘と子ども食堂等の居場所作りの支援を実施しました。困難を抱える子育て世帯の中には、複合的な課題を抱えている場合もあり、多種多様な相談機関と連携を図りながら支援にあたりました。

また、障がい者の社会参加と生きがいづくりを目的に、ボッチャ交流大会inみのわを初開催し、多くの皆様にご参加をいただき大変好評を賜りました。

## 共同募金配分金事業

長野県共同募金会からの配分金により、各種団体への助成金の交付や社協だよりの発行、社会福祉大会を実施しました。

## 在宅介護事業

通所介護事業（デイサービスセンターゆとり荘）は、33人の新規ご利用者様の受入れを行いましたが、1日の平均利用者数が28.1人と前年より0.9人減少しました。

訪問介護事業（ホームヘルパー）は、介護予防・日常生活支援総合事業と介護保険事業では、年間延べ訪問件数が前年より減少したものの、障がい者総合支援事業では延べ件数が前年より82件増となりました。

居宅介護支援事業（ケアマネジャー）は、コロナ感染によりサービスが受けられなくなった利用者にもご家族の協力を得ながら随時対応できました。医療と介護の連携強化と共に、認知症で介護保険を申請してもサービスに繋がらないケースが複数あり、引き続き地域包括支援センターと連携を図り支援に努めます。

利用者の減少や物価高騰等が影響し、依然として経営は厳しい状況です。住民の皆さまが、住み慣れた地域で安心して暮らすために安定した在宅介護支援サービスを提供できるよう、経営安定に努めてまいります。

## 障がい者就労支援事業

障がい者就労支援施設「ふれんどわーく」は、一日の平均利用者数が前年より1.1人減少しました。また、コロナの影響により3日間休業したことや、例年より企業からの受注が減ったことにより、結果収入と平均工賃が減少しました。

コロナ禍で行動範囲が狭まっている状況が続きましたが、活気ある日々の生活の充実を目指して、メリハリのある日常を心がけて運営しました。

## ■ 資金貸付事業

令和2年3月から始まったコロナ特例貸付の受付は令和4年9月末で終了し、合計513件、約1億8千万の貸付となりました。生活困窮に関する相談件数は増加しており、経済面だけではなく、生活状況を把握し、相談者に寄り添いながら、世帯を包括的に、継続して支援することを心がけて相談にあたりました。

## ■ 太陽光発電事業

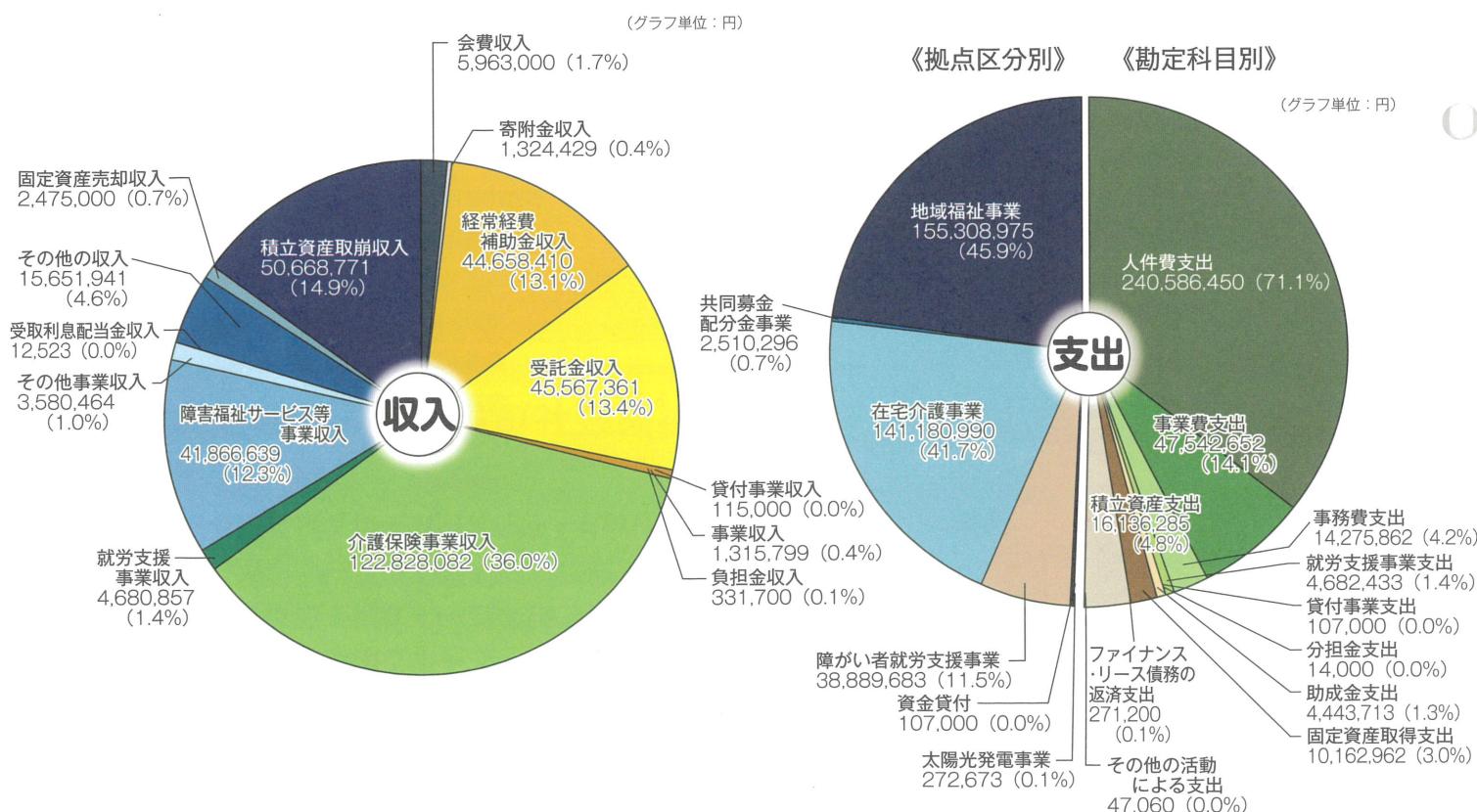
ゆとり荘の屋根を活用した太陽光発電事業も10年目となり、発電設備のメンテナンスを行いながら安定した売電収益を確保することができました。

### 令和4年度 箕輪町社会福祉協議会決算報告

令和4年度単年度収支差額2,770,359円となりましたが、社会福祉充実計画等の目的による積立金の取崩しがあり、実質的には△5,102,101円の赤字となりました。この不足分は前期末からの繰越金と積立資産の取崩しにより補いました。赤字の要因は、福祉サービス利用者の減少や物価高騰等が影響しております。住民の皆様が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、今後とも地域福祉の推進や福祉サービスの提供を行えるよう経営安定に努めてまいります。

**収入 341,039,976円**

**支出 338,269,617円**



# ありがとうございました

箕輪町社会福祉協議会  
令和5年6月1日～5年6月30日

遺志金	◇細井博明様 ◇有賀良二様	故細井治子様 故有賀愛視様	ご厚意に深く感謝し、 福祉の事業に役立た せていただきます。
寄附品	◇日赤奉仕団沢分団様 ◇箕輪町民生委員児童委員協議会様…	雜巾 タオル・ウエス他	

## 令和5年度 箕輪町戦没者慰霊祭

町の文化センターに於いて、ご遺族・ご来賓の皆様・一般参列者の方々のご参列のもと、戦没者慰霊祭が執り行われました。

新型コロナウイルスの影響から縮小されてきましたが、今年はご来賓の皆様も大勢ご参加いただきました。ご遺族の皆様の高齢化もすすむなか、総勢80名弱のご参列をいただきました。

戦後七十八年という、ともすれば平和の中で忘れてしまいそうな戦争の記憶を語り継ぎ、活動を続ける遺族会の皆様と共に602柱の英靈に黙祷し、献花を捧げました。世界では戦争や紛争が絶え間なく続く中、それでも平和の尊さを語り継ぎたいものです。

ご遺族の皆様の想いを胸に戦争の記憶を風化させまいと心に誓いました。

ご協力いただいた各機関の皆様、有難うございました。



## 各種相談日のお知らせ



### 司法書士による 無料法律相談

令和5年 9月5日(火)

時間：午後1時30分～午後4時

場所：福祉センター（町民体育館西）

★前日の午後5時までに予約をお願いします。  
(土・日・祝を除く)

箕輪町社会福祉協議会 (☎79-4180)

お急ぎの方は、県司法書士無料電話相談をご利用ください

受付時間 12:00～14:00

登記手続(不動産・商業)	毎週月曜日～金曜日	026-232-9110
消費者トラブル・小額トラブル	毎週月曜日～金曜日	026-233-4110

受付時間 12:00～15:00

相続	毎週月曜日～金曜日	026-232-6110
会社法務	毎週月曜日	
借地借家	毎週火曜日	
夫婦・親子	毎週水曜日	
成年後見	毎週木曜日	
インターネットトラブル	毎週金曜日	

受付時間 17:00～19:00

労働トラブル	毎週水曜日	026-232-2110
--------	-------	--------------

※祝日、8月13日～16日、12月29日～1月3日を除く

### 困りごと相談

仕事の悩み、家計の悩み、  
生活の悩み、健康の悩み、  
一人で悩まないで、まずはご相談ください。

### 地域ふれあいグループ

相談専用：☎ 70-7075

メール：soudan@minowa-shakyo.or.jp

相談時間：月～金曜日(土・日・祝は除く) 8:30～17:00